

豊田市議会自民クラブ議員団

「平成27年度当初予算への要望(部会要望)」

に対する回答

豊 田 市



豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 健全で効率的・効果的な行財政運営と市民満足度の高い豊かな地域社会の形成に向けた取組の戦略的な推進</p> <p>【要望内容】 ①税制改正など本市を取り巻く環境の変化を的確に捉え、健全な財政に配慮しつつ、将来のまちづくりに向けた予算を確保すること。また、予算編成では、限られた財源を効果的に配分し、第7次総合計画・後期実践計画を積極的に推進すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来予想される歳入減を見据え、行財政改革の推進と施策の選択と集中により、引き続き無駄を排除した予算編成とする。</li> <li>・市債残高を確実に減らし、基金残高を確保することにより、財務体質を強化する。</li> <li>・普通建設事業費は、限られた財源の中でも300億円以上を確保し、将来のまちづくりに向けた基盤整備を着実に進めていく。</li> <li>・重点戦略プログラムを始めとする後期実践計画事業の着実な推進を図っていくため、実践計画ローリングを実施しており、その結果を踏まえ、限られた財源を効果的に配分し、必要な事業費を優先的に確保していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（企画政策部 財政課、企画課）</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 活力ある都市として発展していくための都市基盤整備の推進</p> <p>【要望内容】 ①本市の玄関口となる豊田市駅前の賑わい等の創出を図るため、豊田市駅東口駅前広場の拡張整備について、都市計画決定に向けた準備調整を早急に進めること。</p> <p>②中央公園第2期整備について、都市計画決定に向けた準備調整を早急に進めること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊田市駅東口駅前広場の拡張整備については、現在策定を進めている（仮）都心環境計画において位置付けしている。</li> <li>・（仮）都心環境計画の策定にあたっては、関係者ヒアリングや市民アンケート等を活用した有識者会議の手法により、市民合意形成を図りつつ進めており、東口駅前広場の都市計画決定に向けた市民への説明や関係機関との協議調整は、既に始めている。</li> <li>・平成27年度は、交通広場・駅前広場・道路網の検討を行い、都市計画（案）の作成を行う。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（都市整備部 都市整備課、企画政策部 都市計画課）</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公園については、環境モデル都市の都心のシンボル施設となる重要な空間であると考えており、矢作川と一体となった、人が集う魅力ある空間を確保するよう検討を進めている。</li> <li>・平成27年度は、コンセプトについて市民との合意形成が図れるように努めていく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（都市整備部 公園課、企画政策部 都市計画課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都心環境計画推進費（75百万円）</li> <li>・中央公園第二期整備費（6百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> 迅速かつ効果的な情報発信の推進</p> <p><b>【要望内容】</b> ①市政情報の発信について、市民ニーズの把握に努め、広報とよたとの関係を考慮しつつ、ICTを活用した迅速かつ効果的な情報発信の充実を図ること。</p> <p>②都市としての本市の魅力が市内外に効果的に発信されるよう、シティプロモーションを戦略的に推進すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ニーズを把握するため、Eモニター、オープンアンケート、広報モニターなどを活用している。また、平成26年度は「情報取得に関する市民意識調査」を行った。これらを踏まえ、平成27年7月に市ホームページを更新するとともに、携帯電話、スマートフォン、タブレット端末などのモバイル端末についても最適化された表示となるようにするなど、紙媒体である広報とよたに加え、多様な市民の利用ニーズに合わせた情報発信に努めていく。</li> <li>また、フェイスブック等ソーシャルメディアを利用した情報発信についても、広く市民に活用されるよう各分野別に発信しており、引き続き取り組んでいく。 (経営戦略室 市政発信課)</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20歳代、30歳代の子育て世帯が市外へ転出する傾向にあることから、子育て世代をターゲットに絞った「定住促進プロモーション」を実施する。平成27年3月を目途に、豊田市の住みよさ・魅力を伝える小冊子とウェブサイトを制作し、平成27年度はこれらを活用して市内外の子育て世代に向けて戦略的なシティプロモーションを展開していく。 (経営戦略室 市政発信課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政モニター費 (1百万円)</li> <li>・ホームページ管理運営費 (40百万円)</li> <li>・広報活動推進費 (1百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 再生可能エネルギーの活用 の推進</p> <p>【要望内容】 ①地域固有の資源である再生可能エネルギーの活用により地域特性を活かしたエネルギーの地産地消を推進し、市民生活の向上、市民経済の発展及び地域の活性化に資するよう積極的に推進すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設や民間施設の屋根や遊休地を活用した地元事業者による再生可能エネルギーの導入を促進し、地域の活性化を図りながら低炭素社会の構築を推進する。また、補助金、減税、エコポイントを組み合わせ、再生可能エネルギーを効率よく活用できるスマートハウスの整備を促進する。</li> <li>・再生可能エネルギーセンターにおいて市民や地元事業者からの再生可能エネルギー導入の相談や普及講座等を実施し、地域特性に応じた普及を促進する。</li> <li>・大学等と連携し、地域の小水力を活用した発電システム導入について実践的に学べる講座の開催など地域主体の再生可能エネルギー導入と活用を支援していく。</li> <li>・送電線の容量不足等により、再生可能エネルギーの導入促進が困難な中山間地における課題に対応するための事業を具体化していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（企画政策部 環境モデル都市推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー普及促進費 (20百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 今後の自治体経営を担う人材の確保に向けた戦略的な取組の推進</p> <p>【要望内容】 ①退職者及び採用者の増加により市職員の年齢構成が大きく変化する中、今後の自治体経営を担う人材の確保は急務である。特に、近い将来、本市においても公共施設の建替え需要の発生等が見込まれることから、技術系職員の確保について積極的かつ戦略的に取り組むこと。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度は民間企業の説明会開始日や採用試験実施日が今年度と比べて3、4か月遅くなるとともに、採用活動期間が短期間化されることが想定されており、本市としても今まで以上に積極的、効果的な採用活動及び採用試験を展開する必要があると認識している。</li> <li>・技術系職員の確保については、大学訪問を強化するとともに、合同企業説明会へ参加し、これらを通して豊田市に興味を持った学生に対して、採用試験日までの間において、独自開催の説明会等による情報発信の機会を設けて受験につなげるよう努める。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(総務部 人事課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PR関連事業費 (5百万円)</li> <li>・試験実施関連事業費 (8百万円)</li> </ul>





豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

企画総務部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> マイナンバー制度の導入による市民サービスの向上</p> <p><b>【要望内容】</b> ①マイナンバー制度が導入される。市民の利便性を高めるための番号カードを活用した新たな市民サービス制度を構築すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人番号カードを活用した新たなサービスとして、平成28年度中にコンビニエンスストアでの証明書等（住民票、印鑑証明書等）の交付を実施するため、平成27年度から導入に向けた環境整備を行う。</li> <li>・また、国の動向を注視しながら、他の個人番号カードの利活用についても引き続き検討をする。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（総務部 行政改革推進課）</p>	<p><b>【参考事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニエンスストアにおける証明書交付推進費 （市民福祉部市民課：23百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p><b>【要望内容】</b> ①国県から公表された南海トラフ地震の被害予測を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策にかかる予算を積極的に確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度に取りまとめる豊田市独自の被害予測結果を踏まえ、今後の災害対策を進めるための行動計画の策定を実施する。</li> <li>南海トラフ地震の震度想定や液状化危険度等を周知し、市民や地域での防災減災対策を推進するため、新たな地震ハザードマップを作成する。</li> <li>防災マップづくりを通して住民自らが危険箇所等の把握や避難経路の見直し等の支援をするため補助制度を延長し、地域住民の防災意識の向上と自主防災会の活動支援を進める。</li> <li>避難者対応のため、災害時要援護者にも配慮しながら、アルファ化米等の食料、水、資機材等の備蓄の充実を図っていく。 (社会部 防災対策課)</li> <li>老朽化した中部第1ポンプ場は耐震機能を有しておらず廃止するため、中部第1ポンプ場の能力を第3ポンプ場に移設することで更新と同時に耐震対策を行い、平成30年度の完了を目指し進めていく。</li> <li>公共下水道雨水管路のうち緊急輸送道路や避難路等に埋設された重要な路線についての調査を平成25年度に終え、耐震補強が必要な路線は約8.8キロメートルとなり、平成26年度は梅坪1号雨水幹線全長約1.3キロメートルのうち約0.6キロメートルの実施設計委託を発注し、平成27年度から平成30年度の4か年で耐震補強工事を進めていく。 (建設部 河川課)</li> </ul> <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危機管理体制調査費 (8百万円)</li> <li>ハザードマップ作成費 (11百万円)</li> <li>防災マップ共働作成支援補助金 (31百万円)</li> <li>緊急生活物資備蓄対策費 (22百万円)</li> <li>中部第3ポンプ場増設工事 (340百万円)</li> <li>梅坪1号雨水幹線耐震補強工事 (162百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
	<p>・主な被災対象となる昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震診断や耐震改修等補助事業により耐震対策を進めていく。また、災害時に緊急輸送道路を閉塞する恐れのある沿道建築物を調査する。 (都市整備部 建築相談課)</p> <p>(水道事業)</p> <p>・「水道施設耐震化プラン」に基づき、設定した20施設の耐震化を進め災害に強い上水道基盤の構築を促進する。</p> <p>・水道管については、主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するほか、「災害拠点病院」などの医療機関へ優先的に耐震管を布設する。</p> <p>・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年数、水道管の継手等の材質により経年管整備計画で順位付けを行い、耐震管を布設する。</p> <p>・大規模地震等に備えるため場内管路の耐震化、緊急遮断弁及びポンプ駆動用エンジン設備等の整備を継続して行っていく。</p> <p>・足助地区の災害時の給水拠点となる設備として応急給水施設の整備を進めていく。 (上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター、地域水道課)</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<p>・耐震診断費 (19百万円)</p> <p>・耐震補強工事費等補助金 (95百万円)</p> <p>・民間非木造建築物耐震化補助金 (10百万円)</p> <p>・沿道建築物調査費 (12百万円 新規)</p> <p>・送配水施設の耐震化設計業務委託 (25百万円)</p> <p>・基幹管路の耐震化事業 県水送水管更新同調事業及び水道管新設 (972百万円)</p> <p>・災害拠点病院などへの管路耐震化事業 (265百万円)</p> <p>・経年管整備事業 (626百万円)</p> <p>・足助地区水道管延伸事業 (615百万円)</p> <p>・中切水源配水場場内管路耐震化事業 (160百万円)</p> <p>・緊急遮断弁制御盤更新事業 (15百万円)</p> <p>・ポンプ駆動用エンジン整備事業 (29百万円)</p> <p>・災害拠点給水設備整備事業 (5百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
	<p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・安全交付金を活用して、「下水道総合地震対策計画」に基づき、耐震補強事業を着実に実施する。 (上下水道局 下水道建設課)</li> <li>・自治区、民生委員、自主防災会、地域包括支援センター等の避難支援関係者に避難行動要支援者の同意者名簿を提供し、この名簿を活用して「個別支援台帳」を作成するなど、地域の助け合いで避難支援が受けられるよう支援していく。 (市民福祉部 地域福祉課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・榊塚1号汚水幹線ほか5路線耐震補強事業 (49百万円)</li> <li>・避難行動要支援者対策費 (1百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>②犯罪抑止に繋がる防犯カメラ設置の支援拡大に努めるとともに、交番の新規設置や警察官の増員など積極的に働きかけること。また、犯罪のないまちづくりを推進するため自主防犯活動団体と連携して、防犯パトロールを継続すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営駐輪場や公園などの公共施設に防犯カメラを設置し、施設及び周辺地域の犯罪の抑止につなげる。</li> <li>・防犯カメラ設置のための補助金予算を前年度当初よりも拡大して確保し、自治区や駐車場所所有者等のニーズに充分応えられるようにすることで、安全で安心して生活することができる地域社会の実現を図る。</li> <li>・例年「警察力強化の要望書」を警察本部に提出しており、その中で負担人口の軽減を図るための警察官の増員や交番の適正配置などの施設整備の拡充を要望する。</li> <li>・平成27年に予定されている豊田警察署庁舎の建替え及び警察官増員の着実な実施と、併せて、社会基盤の整備が進む中、地域の実情に即した交番の設置など、今後も警察力強化に向けた要望を行っていく。</li> <li>・自主防犯活動団体による防犯パトロール等の活動を活発化させるため、防犯リーダー養成講座を開講し、地域における防犯リーダーの育成を図るとともに、活動用物品の提供を行うなど、自主防犯活動団体に対する支援を継続的に行う。</li> <li>・また、地域安全指導員（警察官OB）や民間警備会社による巡回パトロールを実施する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（社会部 交通安全防犯課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯環境整備費 （10百万円）</li> <li>・防犯設備整備費補助金 （35百万円）</li> <li>・犯罪のないまちづくり活動支援費 （65百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>③交通事故防止対策のため地域要望や事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故防止対策にかかる予算を積極的に確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治区要望に基づく交通安全施設整備を引き続き進めていく。</li> <li>・ 事故多発の危険箇所や重大事故の発生箇所については、再発防止に向けた迅速な対応に努める。</li> <li>・ 交通安全施設整備に当たっては、高齢者や障がい者の通行等に配慮した手法を検討していく。</li> <li>・ 高齢者の交通事故防止対策として、「高齢者交通安全防犯世帯訪問事業」を対象年齢を一部引き下げて実施する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（社会部 交通安全防犯課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通安全施設整備費 （117百万円）</li> <li>・ 高齢者交通安全費 （12百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ①昨年組織化した「暮らし満足都市推進本部」を中心に過疎・定住対策を総合的に推進すること。</p> <p>②民間業界と連携し、空き家や空き地の積極的な活用を図る等定住施策予算を積極的に確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流、生業、定住の視点から、都市と農山村の双方が、互いの豊かさを実感できる取組を実現していく。また、市町村合併後10年間の取組の振り返りを踏まえつつ、過疎・定住に関する総合的な施策を「暮らし満足都市推進本部」を中心に検討し、整理していく。 (企画政策部 企画課)</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家情報バンク制度の成約件数は数値目標を立て、取組を実施していく。</li> <li>・空き家情報バンク及び2戸2戸作戦の候補対象物件の掘り起こしについては、移住の好事例などの情報提供を行い各地域の定住委員等との連携を強化していく。特に空き家については、協定を結んでいる宅建協会豊田支部の仲介により、貸主・借主双方の契約に関する不安を取り除くことで、推進を図っていく。 (社会部 地域支援課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流コーディネート事業 (22百万円)</li> <li>・中山間地域空き家再生事業補助金 (10百万円)</li> <li>・農山村等住宅取得費補助金 (45百万円)</li> <li>・中山間地域空き家再生補助金 (10百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>③地域の活性化を図る地域住民の移動手段である地域バスの更なる充実と生活道路等の整備予算を確保すること。</p> <p>④地域の特性を活かしたまちづくり予算を積極的に確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域バスの運行に関しては、各地区単位で組織した地域バス運営協議会により、今後も地域住民が主体となって、住民の意見が反映される運行を行っていく。</li> <li>・生活道路等の整備予算については、生活環境の向上に向けた道路拡幅や視距改良など、緊急性や重要性を考慮した路線の予算確保に努めていく。 (社会部 地域支援課及び関係支所、建設部 土木課)</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特性を活かしたまちづくりについては、これまでも各支所を中心に取り組んできており、今後も地域と連携して継続して取り組んでいく。 (社会部 地域支援課及び関係支所)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域バス運行委託・負担金（15地区）（349百万円）</li> <li>・藤岡地区「藤岡地域核整備事業、藤岡支所・交流館設計事業費」（23百万円）・小原「四季の回廊整備費」（98百万円）・足助地区「森と緑の里山づくり推進事業」（19百万）・下山地区「三河湖観光施設整備事業」（40百万円）・旭地区 地域資源を活かした「花の里づくり事業」（8百万円）・稲武地区「どんぐりの里整備事業」（12百万円）</li> </ul>



豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p><b>【要望内容】</b> ①市民生活に重要なライフラインである水道・下水道施設の耐震化や老朽化による更新事業予算を確保すること。</p>	<p>① (水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道管については、主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するほか、「災害拠点病院」などの医療機関へ優先的に耐震管を布設する。</li> <li>・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年数、水道管の継手等の材質により経年管整備計画で順位付けを行い、耐震管を布設する。</li> <li>・大規模地震等に備えるため場内管路の耐震化、緊急遮断弁及びポンプ駆動用エンジン設備等の整備を継続して行っていく。</li> <li>・水道施設の老朽化による更新需要に適切に対応するための予防保全対策として、集中管理システム更新事業を始めとした水道施設更新事業を計画的に実施していく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（上下水道局 水道維持課 水道整備課 上水運用センター）</p> <p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・安全交付金を活用して、「下水道総合地震対策計画」に基づき、耐震補強事業を着実に実施する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（上下水道局 下水道建設課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹管路の耐震化事業 県水送水管更新同調事業及び水道管新設 (972百万円)</li> <li>・災害拠点病院などへの管路耐震化事業 (265百万円)</li> <li>・経年管整備事業 (626百万円)</li> <li>・中切水源配水場場内管路耐震化事業 (160百万円)</li> <li>・緊急遮断弁制御盤更新事業 (15百万円)</li> <li>・ポンプ駆動用エンジン整備事業 (29百万円)</li> <li>・集中管理システム更新事業 (236百万円)</li> <li>・その他水道施設更新事業 (418百万円)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・榊塚1号汚水幹線ほか5路線耐震補強事業 (49百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>②安定した水道水供給に向けた水道施設整備予算を確保すること。</p> <p>③下水道未整備地区の整備促進及び下水道管路の長寿命化を計画に推進する予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心な水道水を安定供給するために、効率的、効果的な水道施設を整備する。</li> <li>・耐用年数前の水道管でも、漏水多発地区を選定し、優先的に耐震管へ布設替えを実施する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（上下水道局 水道維持課 水道整備課 地域水道課）</p> <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助金等を活用した計画的な下水道整備に努めるとともに、第2次下水道整備計画区域を含め、コスト縮減策の活用による計画期間の短縮や集合処理及び個別処理（合併処理浄化槽）による汚水処理施設の適切な役割分担の見直し検討により、全県域汚水適正処理構想（未普及解消アクションプラン）を早期に策定し、効率的な下水道整備を実施する。</li> <li>・また、長寿命化事業については、防災・安全交付金を活用して「下水道管路施設長寿命化計画」及び「下水道マンホール蓋長寿命化計画」に基づき、着実に実施する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（上下水道局 下水道建設課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道管新設事業 （36百万円）</li> <li>・足助地区水道管延伸事業 （615百万円）</li> <li>・配水区域再編事業（184百万円）</li> <li>・稲武、旭及び下山簡易水道統合事業 （1,002百万円）</li> <li>・水道管一般整備事業 （140百万円）</li> <li>・公共下水道事業管渠設計業務委託 （154百万円）</li> <li>・公共下水道事業管渠築造事業 矢作川処理区 （614百万円） 境川処理区 （521百万円）</li> <li>・特定環境保全公共下水道事業 管渠築造事業 （747百万円）</li> <li>・長寿命化計画策定業務委託 （60百万円）</li> <li>・長寿命化診断・実施設計業務委託 （40百万円）</li> <li>・下水道管路長寿命化事業 （350百万円）</li> <li>・下水道マンホール蓋長寿命化事業 （7百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】</p> <p>①救命率向上のため、高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築するとともに、緊急時に自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救急救命体制の充実を図る予算を確保すること。</p> <p>②大規模地震や火災に備え、市民の安全と安心のため消防施設及び資機材の整備、充実を図る予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築するため、新たに救急救命士を6人養成し105人とする。そのうち、気管挿管の処置を行うことができる救急救命士を3人育成し30人とする。薬剤投与の処置を行うことができる救急救命士については6人育成し100人とする。さらに、ブドウ糖液の投与など処置範囲の拡大にともない適切な処置を行うことができる救急救命士を育成していく。</li> <li>また、救急救命処置の維持・向上を図るため、救急救命士87人に再教育を実施していく。</li> <li>緊急時に自ら応急手当のできる市民を増加させるため、AEDの取扱いを含めた救命講習会を440回開催し、受講者数8,800人を目指す。また、「まちかど救急ステーション標章交付制度」事業を通してAEDの設置を促進していく。</li> </ul> <p>(消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署各管理課)</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消防施設の整備、充実を図るため、中山間地域の拠点施設である足助消防署に車庫棟、救助訓練施設等を整備していく。</li> <li>資機材の整備、充実を図るため、水槽付消防ポンプ自動車1台、高規格救急自動車1台、連絡車1台、電動油圧救助器具、消防用ホース等を整備していく。</li> </ul> <p>(消防本部 総務課、警防救急課、北・中・南・足助消防署各管理課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難者対応のため、災害時要援護者にも配慮しながら、アルファ化米等の食料、水、資機材等の備蓄の充実を図っていく。</li> </ul> <p>(社会部 防災対策課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急高度化推進費 (30百万円)</li> <li>消防機械整備費 (9百万円)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急高度化推進費 (4百万円)</li> <li>消防機械整備費 (1百万円)</li> <li>消防活動企画運営費 (1百万円)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>足助消防署建設費 (9百万円)</li> <li>公共建築物設計費 (28百万円)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>消防車両整備費 (83百万円)</li> <li>救助警防活動費 (36百万円)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>緊急生活物資備蓄対策費 (22百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

生活社会部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>③地域防災力を向上させるため、消防団の充実と連携強化を図る予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災力を向上させるため、消防団詰所格納庫2か所（新築と移転）と小型動力ポンプ付積載車8台を整備していく。</li> <li>・消防団員の安全装具等を充実させるため、豊田市消防整備基本計画（後期実施計画）を見直し、改正後の「消防団の装備の基準」に適合した編み上げ靴を全団員に導入していく。</li> <li>・災害時の連携強化を図るため、消防団にデジタル簡易無線機等の通信設備を整備していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（消防本部 総務課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詰所格納庫整備費 (91百万円)</li> <li>・消防団機械整備費 (63百万円)</li> <li>・消防団員厚生費 (20百万円)</li> <li>・消防団通信施設整備費 (89百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 青少年のニート・引きこもり 対策の強化</p> <p>【要望内容】 ①市が平成25年9月に実施した「子ども・子育て支援に関する市民意向調査」では、高校生の1.9割、青少年（19～29歳）の4.6割が「広義のひきこもり」という結果が出された。本市では、現在、青少年センターにおいて心理カウンセラーによる「自立支援相談会」を実施しているが、今後、引きこもりをはじめ、進路が決まらないまま高校を中退する青少年等へのさらなる支援や実効性のある施策を講じること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニート・引きこもりなど自立に対して困難を抱える若者の支援機関として、「若者サポートステーション」を4月から青少年センターに設置し、常設の相談窓口や、居場所づくり、ジョブトレーニング、研修会等を行う。</li> <li>・また、本人が出向けず保護者による相談のケースや、高校を中退した生徒などへのアプローチなど、アウトリーチ活動などの検討も進める。</li> <li>・福祉関係、教育関係など関係機関で構成する「若者支援地域協議会」を設置し、課題の共有や連携を深め、それぞれの専門性を生かしながら、自立に対して困難を有する若者を継続的に支援できる仕組みを構築する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（子ども部 次世代育成課）</p>	<p>・子ども・若者支援対策費 (12百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 ICT 機器を活用した授業の展開</p> <p>【要望内容】 ①電子黒板やデジタル教科書の効果的活用を進めると同時に、子どもたちへのタブレット型パソコンを導入した授業の検証を行うこと。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度の小学校教科書改訂に伴い、小学校については4教科（国語・算数・社会・理科）のデジタル教科書を更新する予定である。</li> <li>・旧式のプロジェクターを電子黒板機能を持つプロジェクターに更新し、デジタル教科書等が更に有効に活用できるようにする。</li> <li>・更新時期にあたるコンピュータ室のデスク型コンピュータを、タブレット端末として使用できるセパレート型ノートパソコンとするモデル校を設ける。そこで、授業でのタブレット型パソコンの利用を検証する。 (学校教育部 学校教育課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内LAN機器整備費 (120百万円)</li> <li>・ICT授業利活用推進事業費 (1百万円)</li> <li>・学校情報化推進費 (257百万円)</li> <li>・コンピュータ教室整備費 (94百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> スポーツ推進体制の環境整備</p> <p><b>【要望内容】</b> ①子どもの体力向上に向けた「元気っ子プログラム」を市内全域で取り組むため、指導者を育成し、市内のこども園・小学校への普及促進と地域での教室拡大を図ること</p> <p>②生涯スポーツのまちを実現するため、成人のスポーツ実施率の向上と高齢者のスポーツ習慣形成のため取組を推進すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊田市の子どもたちを元気にたくましく育てることを目指して、平成25年度から「元気っ子プログラム」を展開するため、こども園・幼稚園、地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員でコーディネーショントレーニングを実施した。</li> <li>・また、啓発用冊子を作成し教員や、園児、児童生徒の保護者に配布した。</li> <li>・さらに、オリジナルダンス体操とダンスを作成し、こども園や小中学校等で活用している。</li> <li>・平成27年度は、より一層プログラムを推進するため、指導者研修会や普及活動を継続的に実施するとともに、関連部署とさらなる連携を図り、学校、家庭、地域が一体となった子どもたちの体力向上に取り組んでいく。 (教育行政部 スポーツ課)</li> <li>・「体力向上1校1実践」を全校で展開し、取組の中心として「元気っ子プログラム」の啓発に努める。</li> <li>・体力向上を特色ある教育活動の重点として取り組む学校には、チャレンジ&amp;ドリーム校推進事業で、特別に予算加配を行う。 (学校教育部 学校教育課)</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人や高齢者を対象とした教室事業を引き続き実施するほか、スポーツ実施のきっかけづくりとして、市民が気軽に体力測定を実施できる仕組みづくりなどに取り組む。 (教育行政部 スポーツ課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの体力向上推進費 (1百万円)</li> </ul> <p><b>【参考事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業のほか関連として「夢の教室事業」の取組を実施している</li> <li>・チャレンジ&amp;ドリーム校推進事業 (44百万円)</li> <li>・スポーツによる地域活性化推進費 (3百万円)</li> <li>・生涯スポーツ推進費委託 (2百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>③地域スポーツの一層の推進を図るため、地域スポーツクラブの自立化や育成を支援するとともに、企業・大学・体育協会と連携した事業展開を進めること。</p> <p>④東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツ活動の推進と子どもたちの競技力向上を図ること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度にクラブの自立化や活動促進を図るため、運営費補助金から多目的な教室の展開や指導者確保につながる事業費補助金に見直した。</li> <li>また、「認定クラブマネージャー養成講座」や「指導者養成講座」を開催し、人材育成を図るとともに、クラブの経営力向上と法人格取得を促進するため、コンサルタントによる経営診断を実施し、クラブの状況に応じたアドバイスやサポートを行っている。</li> <li>平成27年度は、事業費補助金の活用促進のための制度見直しをするとともに、各種講座の開催などによる人材育成、各クラブのコンサルティングを継続して実施する。</li> <li>また、企業、大学、体育協会と連携して実施している教室事業に、各スポーツクラブが連携して参画できる仕組みづくりを検討する。</li> </ul> <p>(教育行政部 スポーツ課)</p> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東京オリンピック・パラリンピックをスポーツへの関心の高まりの絶好の機会と捉え、スポーツ人口の裾野の拡大や競技力の向上を図るため、スポーツ講演会や豊田マラソン大会などの市民参加型のイベントを継続して実施する。</li> <li>また、子どもたちの競技力向上を図るために、中京大学と連携した学生の部活動への派遣や指導者の育成を図っていく。</li> <li>さらに、トップアスリートらが夢を持つことの大切さを伝える授業「夢の教室」を実施し、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた児童の意識向上を図る。</li> </ul> <p>(教育行政部 スポーツ課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域スポーツクラブ育成支援事務費 (1百万円)</li> <li>地域スポーツクラブ活動費補助金 (6百万円)</li> <li>生涯スポーツ推進費負担金 (27百万円)</li> <li>みる・きくスポーツ開催費 (6百万円)</li> </ul>



豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

教育次世代部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>⑤地域住民のスポーツ振興、健康増進を図るため、先送りとなっている地域体育館、また手狭になっている運動場・グラウンドの拡張や施設利用者の駐車場拡張など必要な施設におけるハード面での環境整備を行うこと。</p>	<p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（仮称）梅坪台運動広場の用地取得を実施し、取得でき次第工事に着手する予定である。</li> <li>・地域体育館などの施設の新規・拡張整備については、財政状況等もあり、早期実現は難しいと考えている。今後の財政状況、「公共建築物の整備及び維持管理に関する方針」等を踏まえ、市全体の事業の優先順位を整理する中で検討していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育行政部 スポーツ課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（仮）梅坪台運動広場施設整備費 ※開発公社対応 （1,949百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

環境福祉部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 ラムサール条約登録湿地の保全と市民意識の向上に向けた取組</p> <p>【要望内容】</p> <p>①湿地の保全については、専門的な調査研究を行うなど、科学的データに基づいた保全・管理方法に努めること</p> <p>②共働の視点に基づき、案内ボランティアの育成など市民意識の向上につとめること</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度に専門業者に委託し、湿地基礎調査を実施した。この調査は、ラムサール条約湿地登録継続に必要な情報票の更新のために必要な3年ごとの調査であるため、次回は平成29年度に実施を予定している。</li> <li>・今後は、当該調査データに基づき、豊田市自然観察の森の指定管理者である日本野鳥の会、豊田市自然愛護協会など、専門的な知見を有する団体と連携し、環境変化等を監視するため、定期的な巡回を実施する。</li> <li>・また、地元保全団体が実施する保全活動の際には専門的な立場から助言を行うなど、科学的データに基づいた保全・管理に努めていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(環境部 環境政策課)</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラムサール条約登録湿地については、豊田市自然観察の森を拠点として、豊田市自然観察の森で活動する市民ボランティアや、矢並湿地保存会をはじめとした地元保存団体と共働して、案内人の育成を推進する。</li> <li>・また、豊田市自然観察の森による定期的な観察会や湿地を活用した環境学習を推進するなど、湿地の賢明な利用を推進し、市民意識の向上に努める。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(環境部 環境政策課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湿地保全促進費 (8百万円)</li> <li>・自然保護管理費 (4百万円)</li> <li>・自然観察の森施設整備費 (2百万円)</li> <li>・自然観察の森管理運営費 (108百万円)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湿地保全促進費 (8百万円)</li> <li>・自然観察の森施設整備費 (2百万円)</li> <li>・自然観察の森管理運営費 (108百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

環境福祉部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 認知症高齢者対策の充実</p> <p>【要望内容】</p> <p>①団塊世代の高齢化に伴い、認知症高齢者の増加が予想される。予防対策、地域での支援体制（寄り添いのまちづくり）を充実させること</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症予防の対策として、早期にももの忘れの傾向を認識し、把握するために、以下の2つを実施している。</li> <li>・1つ目は、広く市民に配布するパンフレット「これってもの忘れ？」のチェックリストにより、本人や家族の気づきを促し、医療機関や地域包括支援センターなどの相談窓口を紹介し、専門機関に早期につながるよう案内している。</li> <li>・2つ目は介護認定を受けていない65歳以上の高齢者に対して実施している「いきいき健康チェック表」で、この結果を受けて地域包括支援センター職員が自宅を訪問し、本人の状態を確認し、医療機関への受診の促しや介護予防教室の勧奨など、状況に応じた支援を実施している。</li> <li>・地域での支援体制については、認知症の人やその家族の見守り役である「認知症サポーター養成」を幅広い年代層に積極的に展開するほか、既に実施している「かえるメールとよた」や「ささえあいネット（高齢者見守りほっとライン）」等の取組の充実を図っていく。</li> <li>・また、医療、福祉、介護の関係者が参加し、関係機関相互の連携強化や資質向上を図るための「認知症ブロック研修会」を市内5つのブロック単位で開催し、専門職の連携による支援体制を推進する。</li> <li>・さらに、認知症の早期診断・早期対応による事前的な対応を進め、地域全体で認知症の人とその家族を支援するため、認知症ケアパスの作成・普及や認知症地域支援推進員の設置などの取組を進めていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（市民福祉部 地域福祉課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症予防対策費（4百万円）</li> <li>・徘徊高齢者家族支援費（1百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

環境福祉部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 感染症から市民を守るための対策強化</p> <p>【要望内容】 ①任意の予防接種について、本市の健康危機を防ぐために効果があるものを検討し、費用助成の対象に加えること</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・任意の予防接種のうち、「風しん、麻しん、高齢者の肺炎球菌、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス」の疾病の予防に対して、ワクチン接種の費用助成を実施する。具体的には以下のとおりである。</li> <li>・風しんや麻しんについては、過去の国の施策の影響等で、定期の予防接種の対象者から外れた世代が残っている。風しんや麻しんは、感染力が強く、一度、集団生活の場で患者が発生すると、免疫のない者や低下している者へ感染が広がる恐れがある。それを防ぐためには、今後も地域全体の麻しんや風しんに対する免疫力を維持・向上させる対策が必要であり、来年度においては、現在行っている麻しん・風しんワクチン接種に対する助成の対象者を拡大して実施する。</li> <li>・高齢者の肺炎球菌（高齢者用肺炎球菌ワクチン接種）については、定期接種開始後、当初懸念されたような医療機関での混乱やワクチン不足はなく、円滑に行われている。対象者全てに確実に接種することを目指し、接種勧奨をしているが、10月からの開始であったため、今年度の対象者においては、定期接種として予防接種をうけられる期間が短く、接種率が伸び悩む可能性がある。また、5年の経過措置の対象年度まで待つことになる高齢者からは、その間の罹患の不安について、たくさんの声が寄せられている。この現状を踏まえ、次年度以降、接種期間の延長や前倒しによる接種機会の拡充策として、費用助成を実施する。</li> <li>・おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルスの病気に対するワクチン接種については、今年度、費用助成について2つの会議（豊田市保健事業推進専門家会議、豊田市地域保健審議会）で専門家等からの意見を聴取した。いずれの会議でも費用助成については「できることなら市の施策として進めた方が良い」との意見が出された。これを踏まえ、3つのワクチンの費用助成を実施していく。 (健康部 感染症予防課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・任意予防接種費 （223百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> ラグビーワールドカップ2019 開催に向けた外国人観光客等へのおもてなし環境の整備</p> <p><b>【要望内容】</b> ①中心市街地や交通結节点における案内等のユニバーサルデザイン化を図ること。</p> <p>②市内観光拠点に多言語案内（公衆無線 LAN、スマホ向け観光情報アプリ、多言語パンフレット等）を設置すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地の案内等は、これまで平成21年11月に作成した「外国人への情報提供に係る多言語化等の方針」に基づき、多言語化とピクトグラム（図記号）の利用を基本に整備してきた。</li> <li>・平成27年1月の環境先進国際会議では外国人参加者のために、まちなかのサイン看板の補修を行っている。</li> <li>・平成31年のラグビーワールドカップ開催に向けて、今後増加する外国人来訪客に対応するために、サインの多言語化とユニバーサルデザイン化は必要であると考えている。</li> <li>・平成27年度は、外国人市民会議において意見を聞きながら、外国人から見た中心市街地と交通結节点におけるサインの多言語化等、ユニバーサルデザインの現状と課題を整理していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（企画政策部 国際課）</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、豊田市観光協会ホームページで、観光情報を6か国語で提供しており、また、ポータルサイト「みちなびとよた」の英語版で公共交通の経路案内を提供している。</li> <li>・公衆無線LANについては、本市の玄関口である豊田市駅周辺においては、民間事業者が提供している公衆無線LANサービスの活用を検討する。その他の観光拠点については、豊田市美術館などにおいて、平成27年度中に公衆無線LANの設置を検討している。また、現在配布している多言語パンフレット（5か国語）を次年度から順次リニューアルしていき、ホテルや観光拠点に設置していく予定である。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（企画政策部 企画課、産業部 商業観光課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人市民会議開催費 （1百万円）</li> <li>・豊田市観光協会補助金（45百万円）</li> <li>・総合計画事業調整費 （3百万円）</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>③民間施設等の無線 WiFi 導入に対する助成制度の創設を推進すること。</p> <p>④庁内関係部局と連携を図り、総合的な環境の整備を推進すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆無線LANの利用環境の向上には、面的な整備が重要で、そのためには、官民の参加により取組・整備を進める必要がある。また、民間事業者等の参入には運用時の採算性が障壁になることもあり、事業者等に対し、どのような参加の形を求めるのか、どのように働きかけていくのかについては、近年の技術的進展の動向等を引き続き注視しながら、必要性や効果について検討する。 (企画政策部 企画課)</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内関係部局と連携を図り、総合的な環境の整備を推進する。</li> <li>・ラグビーワールドカップ2019の立候補にあっても、庁内の関係部局と連携を図り、プロジェクトを組み、計画策定、招致活動を行ってきた。</li> <li>・国内開催都市に決定した後は、開催に向けた準備、ラグビーワールドカップ2019を活かした都市国際化等のまちづくりに向けて、全庁的な体制を組み推進する。 (経営戦略室)</li> </ul>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> 安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築</p> <p><b>【要望内容】</b></p> <p>①産業拠点の拡大や住宅開発など新たな市街地の誘導を促進するため、既存高速道路や幹線道路等ネットワークを有効的に活用し、環境を配慮した上で渋滞対策、事故対策など安全で快適な道路環境の整備促進を図ること。</p> <p>②新東名高速道路の豊田東 JCT～浜松いなさ JCT の開通に伴い、さらなる利便性の高い高速道路、幹線道路の有機的なネットワークの構築を図るためにアクセス道路の整備検討を行うこと。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境にやさしく活力ある都市として、今後も持続的に発展するために広域的な交流の活性化や産業・物流機能の強化、近隣都市との連携に寄与する、環状・放射道路を中心とした利便性の高い道路ネットワークの構築を図っている。中でも、都市の骨格を形成する幹線道路は、渋滞対策や事故削減に寄与する外環状を担う豊田南バイパス、豊田北バイパスの早期整備に向け、国と連携し積極的に事業促進に努めている。</li> <li>また、内環状を担う高橋細谷線は、市事業として事業促進に努めている。放射道路等の幹線道路整備としては、国道301号・国道419号・豊田則定線整備を県と連携し、事業促進を図ると共に、豊田刈谷線（本田西岡工区）や豊田北バイパスに接続する浄水駅北通り線等幹線道路の整備を図っていく。 (建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課)</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新東名高速道路開通により、定時制の確保や移動時間の短縮、ものづくり産業における物流コストの縮減が期待される中、既存高速道路ネットワークを有効に活用するため、現東名高速道路の上郷SAにおいてスマートインターチェンジ設置事業を行っている。</li> <li>今後も、新東名高速道路開通を踏まえ、高速道路へアクセスする道路等の整備検討を進めていく。 (建設部 建設企画課、幹線道路推進課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊田南バイパス関連市道整備費 (543百万円・基金対応含む)</li> <li>豊田北バイパス関連市道整備費 (998百万円・基金対応含む)</li> <li>国道301号関連市道事業費 (111百万円・基金対応含む)</li> <li>国道419号関連市道事業費 (60百万円・基金対応含む) (幹線道路推進課)</li> <li>浄水駅北通り線整備費 (601百万円・基金対応含む)</li> <li>高橋細谷線整備費 (1,117百万円) (基金・公社対応含む)</li> <li>豊田刈谷線整備費(12百万円) (街路課)</li> <li>上郷スマートインターチェンジ整備費 (1,097百万円・公社対応含む) (幹線道路推進課)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 自然災害に強いまちづくり事業の推進</p> <p>【要望内容】 ①地震災害・風水害・雪害などから市民の生命・財産を守り、安心して暮らせる災害に強いまちづくりを推進するため、道路・河川・公園・ため池等と公共建築物の耐震化の促進及び、公共物の長寿命化計画に基づく適正な維持管理を図ること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路橋りょうの耐震化については、国の交付金を活用し耐震補強工事を実施しており、今後も引き続き計画的に耐震対策事業を実施していく。</li> <li>また、道路施設の老朽化対策についても、国の交付金を活用し点検を実施しており、今後も引き続き国の交付金を活用し、予防保全を観点に修繕計画を策定、老朽化対策を実施していく。 (建設部 道路予防保全課、道路維持課、地域建設課)</li> <li>調整池及び樋門の耐震化は完了している。</li> <li>雨水管渠については、平成26年度に進めている現地調査等を踏まえ長寿命化計画を策定し、順次雨水管渠の長寿命化を推進し、適正な維持管理を図っていく。</li> <li>老朽化した中部第1ポンプ場は耐震機能を有しておらず廃止するため、中部第1ポンプ場の能力を第3ポンプ場に移設することで更新と同時に耐震対策を行い、平成30年度の完了を目指し進めていく。</li> <li>公共下水道雨水管路については、平成25年度に緊急輸送道路や避難経路等に埋設された重要な路線の調査を終え、耐震補強が必要である梅坪1号雨水幹線について平成26年度の実施設計に基づき平成27年度より耐震補強工事を進めていく。 (建設部 河川課)</li> <li>公共建築物の長寿命化を図るため、平成18年度に公共建築物延命化実行計画を策定し、計画的な修繕を実施してきた。今後も建築物の劣化状況などを考慮しながら実行計画に基づき計画的に修繕を実施し、公共建築物を安全・安心な状態に保持するように努める。 (税務財産部 財産管理課)</li> </ul> <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋りょう耐震対策費（646百万円） (道路予防保全課)</li> <li>路面舗装修繕事業費（委託費） (25百万円) (道路維持課)</li> <li>橋りょう修繕費（29百万円） (地域建設課)</li> <li>橋りょう長寿命化修繕費 (340百万円) (道路予防保全課)</li> <li>雨水管渠長寿命化事業計画策定委託費（8百万円）</li> <li>中部第3ポンプ場増設工事 (340百万円)</li> <li>梅坪1号雨水幹線耐震補強工事 (162百万円)</li> <li>公共建築物延命化推進費 (1,815百万円)</li> </ul> <p>*本事業費は東山住宅をはじめとする各施設の整備費等に計上</p>



豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
	<p>・東日本大震災以降、農業用施設の耐震性についても注目されており、ため池・幹線水路等の耐震点検を県営事業にて平成25年度から実施している。平成27年度は、継続する4池と新規で4池のため池を県営事業として整備する。</p> <p>・矢作川総合第二期地区として、明治用水及び北部幹線水路の耐震化対策を国営事業にて平成26年度から実施している。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 農地整備課）</p> <p>・公園施設については、「公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的な修繕・更新を行っている。平成27年度からは新たに公園樹木の計画的な剪定や伐採等を行うことにより、引き続き安心して公園を利用できるよう、適正な維持管理を実施していく。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部 公園課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<p>・防災ダム事業 万精池地区、鞍ヶ池地区 寺部池地区、割目池地区 （負担金13百万円 継続） 西中山大池地区 （負担金1百万円 新規）</p> <p>・老朽ため池整備事業 西中山地区 （負担金2百万円 新規）</p> <p>・緊急農地防災事業 綾渡池地区、ヒヤケ池地区 （負担金4百万円 新規）</p> <p>・土地改良施設耐震対策事業 豊田加茂4期地区（枝下用水） （負担なし 継続） 豊田加茂5期地区（ため池） （負担なし 継続）</p> <p>・国営総合農地防災事業 矢作川総合第二期地区（明治用水及び北部幹線の耐震対策） 事業実施（平成26～41年度）</p> <p>・矢作川総合第二期地区支援事業費 （1百万円 新規）</p> <p>・公園施設長寿命化修繕費 （10百万円）</p> <p>・公園樹木管理費 （57百万円）</p> <p>・地域広場修繕費（内、遊具更新費） （82百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>②中山間地域等における急傾斜地・土砂災害警戒区域指定地域において安全・安心して定住できる新たな対策を検討すること。</p>	<p>・非構造部材の耐震化対策については、天井の基準等に従い適切に対応している。新たに定義された特定天井については、基準が示されたものから、天井の耐震化を実施する。 (都市整備部 建築住宅課)</p> <p>② ・土砂災害特別警戒区域等での支援制度の創設については、国・県への要望を行っている。また国の動向や、他市町村の取組について引き続き調査を行っている。 (建設部 土木管理課)</p>	<p>・非構造部材耐震対策事業費 工事費（147百万円） 委託費（2百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p><b>【要望事項】</b> ものづくり中小企業への支援強化</p> <p><b>【要望内容】</b> ①将来の豊田市を経済・雇用面から支える産業を見据えて、次世代に向けて取り組む中小企業の挑戦を強力に支援することが重要であり、新規事業への融資等支援策を検討すること。</p> <p>②中小企業支援機関や金融機関等との連携による技術・経営相談体制の強化や中小企業人材育成補助制度の効果的な運用等により、とよたイノベーションセンター事業の拡充を図ること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業の新製品や新技術の開発に必要な経費を補助し、競争力の強化を図るとともに、補助金に係る事務手続を簡素化し、利便性の向上を図る。あわせて国や県等の施策の紹介や活用を支援し、中小企業の新事業展開の促進を図っていく。</li> <li>・新たな事業活動の具現化を目指し、とよた環境ビジネス研究会において企業グループによる試作開発などの部会活動を支援していく。 (産業部 ものづくり産業振興課)</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とよたイノベーションセンターの技術・経営相談体制の強化を図るため、知の拠点を始めとする産業支援機関、大学、市内金融機関等との連携を深めるとともに、幅広い相談対応ができるようコーディネーターの増員及び登録アドバイザーの充実を図っていく。</li> <li>・中小企業人材育成事業補助制度において、補助対象事業を社外研修のみならず社内に講師を招いて行う研修まで拡大することにより、制度の活用促進を図っていく。</li> <li>・とよたイノベーションセンターの人材育成プログラムである「製造技術者育成プログラム」の拡充を図り、中小企業の人材育成を支援していく。 (産業部 ものづくり産業振興課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新製品・新技術等開発補助金 (12百万円)</li> <li>・ものづくり推進費（うち新事業展開支援事業） (5百万円)</li> <li>・ものづくり推進費（うちとよたイノベーションセンター運営事業） (24百万円)</li> <li>・中小企業人材育成事業費補助金 (6百万円)</li> <li>・ものづくり推進費（うちものづくり人材育成支援事業） (14百万円)</li> </ul>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成27年度当初予算） その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 史跡を中心とした観光振興の推進</p> <p>【要望内容】 ①松平氏遺跡をはじめとした、市内の史跡を生かし、観光振興に活用できるよう観光協会等と連携し、観光客の増加に向けた取組の推進を図ること。</p>	<p>①</p> <p>・市内史跡の活用については、観光協会等と検討をしていく。また、平成27年度は、徳川家康公没後400年であり、徳川家康公400年祭記念大会事業を支援していく。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 商業観光課）</p>	<p>・松平郷観光誘客推進費 （43百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

産業建設部会

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成27年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 豊田市運動公園への交通の 利便性の向上</p> <p>【要望内容】 ①市内有数の運動施設である豊 田市運動公園への交通の利便 性を向上させ、利用者への負担 軽減と利用の増加のため、名古 屋鉄道の延伸とパークアンド ライド用駐車場の整備の推進 を図ること。</p>	<p>① ・豊田市運動公園の新たな利用策や地域のまちづくり、費用対効果、利用者の 確保等を踏まえ、地域や名古屋鉄道（株）の理解と協力を得ながら、今後も 継続して検討していく。 (都市整備部 交通政策課、教育行政部 スポーツ課)</p>	